

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月26日

上場会社名 FDK株式会社
 コード番号 6955 URL <http://www.fdk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR室長
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月3日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 望月 道正
 (氏名) 芥川 淳

上場取引所 東
 TEL 03-3434-1271

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	16,509	△19.3	△893	—	△993	—	△790	—
24年3月期第1四半期	20,458	△17.9	343	△76.9	342	△70.8	181	△71.9

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △1,420百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 25百万円 (△85.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△3.64	—
24年3月期第1四半期	0.83	0.65

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	58,936	5,572	5.9
24年3月期	58,427	6,993	8.0

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 3,474百万円 24年3月期 4,699百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 優先株式の配当の状況 第1回、第2回ともに 24年3月期 0.00円 25年3月期(予想) 0.00円

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	87,000	8.3	1,000	631.1	1,100	940.7	1,500	317.4	6.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	217,505,884 株	24年3月期	217,505,884 株
25年3月期1Q	230,198 株	24年3月期	229,956 株
25年3月期1Q	217,275,837 株	24年3月期1Q	217,278,911 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境につきましては、欧州の債務問題に起因する世界的な景気低迷、長引く円高など、当期に入っても依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のなか、当社グループは、長持ちハイパワー・液漏れ防止性能を向上させた富士通アルカリ乾電池「PremiumG」、低自己放電タイプのニッケル水素電池「富士通 充電電池」、スマートフォン緊急充電器用アルカリ乾電池「富士通 スマホ乾電池」などの新製品を市場に投入してまいりました。

しかしながら当期の経営成績につきましては、アルカリ乾電池、ニッケル水素電池ならびに液晶ディスプレイ用信号処理モジュールの大幅な受注減などにより、売上高は、前年同期に比べ39億49百万円減少の165億9百万円となりました。

損益面につきましては、大幅な受注数量の減少などにより、営業損失は8億93百万円(前年同期は、3億43百万円の営業利益)、経常損失は9億93百万円(前年同期は、3億42百万円の経常利益)、四半期純損失は7億90百万円(前年同期は、1億81百万円の四半期純利益)となりました。

事業別の売上概況は以下のとおりです。

電池事業

アルカリ乾電池は、昨年の東日本大震災時に市場に大量に投入された輸入品の影響により、現在でも流通在庫ならびに家庭在庫が過剰な状態であることから、国内の再販、OEM販売ともに減少し、前年同期を大きく下回りました。ニッケル水素電池は、欧米の景気低迷により海外の再販、工業用途向けが減少したことにより、前年同期を大きく下回りました。リチウム電池は、ノートパソコン・携帯電話の時計機能のバックアップ用途減少により、前年同期を下回りました。

その結果、当事業全体の売上高は、前年同期に比べ32億59百万円減少の100億90百万円となりました。

電子事業

コイルデバイスは、自動車の生産が回復してきたことから、前年同期並みを確保しました。光通信用部品は、前年同期を上回りました。モバイルモジュールは、モバイル製品向けが好調に推移し、前年同期を上回りました。圧電部品・高周波積層部品は、前年同期並みを確保しました。スイッチング電源は、サーバ・ストレージ向けなどが減少し、前年同期を大きく下回りました。液晶ディスプレイ用信号処理モジュールは、継続する世界の液晶ディスプレイ生産調整の影響を受けTV用ならびにモニター用が減少したことにより、前年同期を大きく下回りました。

その結果、当事業全体の売上高は、前年同期に比べ6億89百万円減少の64億18百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度に比べ5億8百万円(0.9%)増の589億36百万円となりました。流動資産は前連結会計年度に比べ3億38百万円(1.0%)増の356億13百万円、固定資産は前連結会計年度に比べ1億70百万円(0.7%)増の233億23百万円となりました。流動資産増加の主な要因は、受取手形及び売掛金が7億90百万円、現金及び預金が5億48百万円それぞれ減少しましたが、商品及び製品が7億86百万円、仕掛品が4億71百万円それぞれ増加したことによるものです。固定資産増加の主な要因は、有形固定資産が2億59百万円増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間の負債合計は、前連結会計年度に比べ19億29百万円(3.8%)増の533億63百万円となりました。流動負債は前連結会計年度に比べ22億60百万円(5.4%)増の439億70百万円、固定負債は前連結会計年度に比べ3億30百万円(3.4%)減の93億92百万円となりました。流動負債増加の主な要因は、短期借入金が13億81百万円増加したことによるものです。固定負債減少の主な要因は、負ののれんが1億89百万円減少したことによるものです。

なお、有利子負債残高は、前連結会計年度に比べ13億19百万円増の232億97百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間の純資産合計は、前連結会計年度に比べ14億20百万円(20.3%)減の55億72百万円となりました。純資産減少の主な要因は、四半期純損失の計上により利益剰余金が7億90百万円、為替換算調整勘定が4億33百万円それぞれ減少したことによるものです。

キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは減価償却費の計上や仕入債務の増加などによる現金及び現金同等物(以下「資金」という)の増加はありましたが、たな卸資産の増加や税金等調整前四半期純損失の計上などによる資金の減少により7億48百万円の資金減少となりました。

当第1四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出などにより7億8百万円の資金減少となりました。

当第1四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加などにより13億79百万円の資金増加となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間末の資金残高は期首残高より2億51百万円減少し、56億24百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期業績予想は、平成24年4月26日発表の公表値を据え置いております。

なお、今後、市場の動向など各種情報の収集に努め、業績予想に変更が生じた場合には速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間において、開示府令第19条第10項に規定する特定子会社の異動はございません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4 . 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位 : 百万円)

	前連結会計年度 (平成24年 3月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成24年 6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,178	5,630
受取手形及び売掛金	19,753	18,963
商品及び製品	2,640	3,426
仕掛品	3,556	4,028
原材料及び貯蔵品	1,583	1,629
繰延税金資産	107	153
その他	1,512	1,830
貸倒引当金	57	49
流動資産合計	35,274	35,613
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	7,537	7,584
機械装置及び運搬具 (純額)	7,517	7,181
工具、器具及び備品 (純額)	778	799
土地	3,409	3,390
リース資産 (純額)	462	421
建設仮勘定	901	1,487
有形固定資産合計	20,605	20,864
無形固定資産		
投資その他の資産	819	790
投資有価証券	144	164
長期貸付金	3	2
繰延税金資産	194	187
その他	1,386	1,314
貸倒引当金	0	0
投資その他の資産合計	1,728	1,667
固定資産合計	23,152	23,323
資産合計	58,427	58,936

(単位 : 百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,911	15,737
短期借入金	21,277	22,658
リース債務	297	274
未払金	1,864	1,990
未払法人税等	152	63
災害損失引当金	156	150
その他	2,050	3,094
流動負債合計	41,710	43,970
固定負債		
リース債務	402	363
繰延税金負債	3	2
退職給付引当金	6,824	6,699
負ののれん	2,087	1,897
その他	405	430
固定負債合計	9,723	9,392
負債合計	51,433	53,363
純資産の部		
株主資本		
資本金	28,301	28,301
資本剰余金	22,622	22,622
利益剰余金	44,220	45,011
自己株式	41	41
株主資本合計	6,661	5,870
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9	8
為替換算調整勘定	1,971	2,405
その他の包括利益累計額合計	1,961	2,396
少数株主持分	2,294	2,098
純資産合計	6,993	5,572
負債純資産合計	58,427	58,936

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第 1 四半期連結累計期間

(単位 : 百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 6 月30日)
売上高	20,458	16,509
売上原価	17,459	14,730
売上総利益	2,998	1,778
販売費及び一般管理費	2,655	2,672
営業利益又は営業損失 ()	343	893
営業外収益		
受取利息	5	4
負ののれん償却額	189	189
受取賃貸料	4	5
その他	78	22
営業外収益合計	278	222
営業外費用		
支払利息	41	38
為替差損	147	227
固定資産除却損	11	8
その他	77	46
営業外費用合計	278	321
経常利益又は経常損失 ()	342	993
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失 ()	342	993
法人税、住民税及び事業税	90	33
法人税等調整額	51	43
法人税等合計	142	9
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 ()	199	983
少数株主利益又は少数株主損失 ()	18	192
四半期純利益又は四半期純損失 ()	181	790

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 ()	199	983
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	0
為替換算調整勘定	157	388
持分法適用会社に対する持分相当額	18	47
その他の包括利益合計	174	437
四半期包括利益	25	1,420
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8	1,225
少数株主に係る四半期包括利益	16	195

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	342	993
減価償却費	891	719
持分法による投資損益(は益)	29	17
退職給付引当金の増減額(は減少)	71	125
貸倒引当金の増減額(は減少)	2	5
受取利息及び受取配当金	33	5
支払利息	41	38
為替差損益(は益)	3	6
有形固定資産売却損益(は益)	1	0
固定資産除却損	11	8
負ののれん償却額	189	189
売上債権の増減額(は増加)	1,105	265
たな卸資産の増減額(は増加)	2,258	1,476
仕入債務の増減額(は減少)	1,795	392
未払費用の増減額(は減少)	544	179
その他	355	539
小計	772	628
利息及び配当金の受取額	33	5
利息の支払額	26	38
法人税等の支払額	162	87
営業活動によるキャッシュ・フロー	617	748
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	3	3
定期預金の払戻による収入	3	300
有形固定資産の取得による支出	902	977
有形固定資産の売却による収入	60	4
無形固定資産の取得による支出	4	20
投資有価証券の取得による支出	0	20
その他	0	9
投資活動によるキャッシュ・フロー	845	708
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	690	1,454
自己株式の取得による支出	0	0
ファイナンス・リース債務の返済による支出	68	75
財務活動によるキャッシュ・フロー	621	1,379
現金及び現金同等物に係る換算差額	67	173
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	325	251
現金及び現金同等物の期首残高	4,156	5,875
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,482	5,624

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	電池事業	電子事業			
売上高					
外部顧客への売上高	13,350	7,108	20,458		20,458
セグメント間の内部売上高 又は振替高					
計	13,350	7,108	20,458		20,458
セグメント利益又は損失 ()	525	182	343		343

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	電池事業	電子事業			
売上高					
外部顧客への売上高	10,090	6,418	16,509		16,509
セグメント間の内部売上高 又は振替高					
計	10,090	6,418	16,509		16,509
セグメント利益又は損失 ()	1,016	123	893		893

(注) セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

該当事項はありません。